

TOURING BAG ② コンパクトから大容量まで！ シートバッグ

タンDEMシートに荷物をくくり着けると、いちいち荷物をほどいたり、落ちないようにくったりと大変。シートバッグなら、そんな面倒臭さとはサヨナラなのだ！



日帰りツーリングの強い味方！
バックパックはもう不要！！

取付
簡単

X型装着ベルトに感激!!

ゴールドウインのシートバッグのほとんどに採用されているのが「X型装着ベルト」。多くの車種で、アツという間に装着できるのだ！



シートを取り外し、その下にX型ベルトを置く。「X」のロゴが上を向くように置くこと。



ベルトがねじれないように注意しながら、シートを装着する。しっかりとロックさせよう。



バッグのサイドにバックルがついているので、それらをX型ベルトのバックルに固定する。



Finish!!

バッグがぐらつかないようベルトを締めたら装着完了！5分も掛からなかった。

GOLDWIN GSM17306 スタンダードシートバッグ8

¥6,930

カラー：ブラック/容量：約8L

■問：ゴールドウイン カスタマーサービスセンター
TEL.0120-307-560 <http://www.goldwin.co.jp/gw/motorcycle/>



容量は約8Lで、今回はレインウェアに下着類、お土産などと取材ノートを入れたらちょうど満杯。日帰りツーリングには最適な大きさだといえる。

レインカバーも標準装備として付属。蛍光色を採用しているため、視界の悪い雨の日の被視認性を高めてくれる。こういうちょっとした配慮がじつに嬉しい。



バックパック代わりになる魅力的なコンパクトサイズ

シートバッグはじつに便利なアイテムだ。まず、タンクバッグのようにライディングや視界の邪魔にならない。もちろんタンクバッグもその辺りのことは考慮してあるのだが、身体の前と後ろにあるのでは、その差は歴然。ライディングにより集めるのは、紛れもなくシートバッグだ。また、タンDEMシートに装着するので、大きさもどれだけ大きくても大丈夫。1週間で越えるロングツーリングやキャンプなどに対応したモデルもあるのだ。シートバッグはつまり、ツーリングライダーの心強いギアだといえるだろう。

もちろんロングだけでなく、日帰りなどに対応したモデルも充実している。ここに紹介するスタンダードシートバッグ8はまさにその代表格。8Lという必要最小限のサイズで、機能もシンプルに抑えられて非常に使いやすい！同社独自の「X型装着ベルト」がその使いやすさにさらに拍車を掛けているのだ。荷物が少ないから今日はバックパック……そんなコトはもう言わせない。



小物の収納に便利なインナーメッシュポケットも備える。すぐに取り出すものを収納可能。

インナーメッシュポケット同様に、アウターにもポケットを備えるので便利だ。

RS TAICHI
スポーツ
シートバッグ
プラス.20

¥17,325
カラー：ブラック
容量：17~20L

■問：アールエスタイチ TEL.072-874-3268 <http://www.rs-taichi.co.jp/>



AERO
シートバッグ

¥22,050

カラー：ナイロンブラック/容量：30L

■問：タナックス
TEL.04-7150-2450 <http://www.tanax.co.jp/>

空気抵抗まで考えられた シャープなシルエット

車両に取り付けても空気の流れを妨げず、空気抵抗を低減。底面には、ノンスリップ素材を採用しているため、発進や停止時に車体からずれる心配も少ない。大型サイド部が左右にダブルで備えられているので、使い勝手もよい。専用レインカバーも付属するので、突然の雨でも安心だ。

センター部の荷室には大きな開口部をデザイン。フタの背面にはメッシュポケットを用意する。



フレームや荷掛けフック、またはシートにベルトで固定して取り付ける取り付け方法だ。

右側サイド部分には、濡れた レインウェアを快適収納

本体のバックルと位置が合うように付属のアジャストベルトを車体側へ装着し、ステーなしでも簡単に固定できる。汎用性も高いので様々な車種に取り付けることが可能だ。右側にはメッシュ素材のレインウェア専用ケースを備え、濡れたままでも収納できるので便利だ。



バッグ前方から出るストラップを、タンデムステーやフレームなど動かない場所へ固定する。

■問：デグナー TEL.075-501-7137 <http://www.degner.co.jp/official/>

上下単体でも使用可能な 大容量積み重ねタイプ

スーパースポーツやアメリカンなど、積載スペースの小さな車両でも取り付けやすいシートバッグ。上下の積み重ねタイプなので、取り付けスペースが小さくても容量は確保できる。上下単体で使用することもできるので、荷物の量に合わせて調整可能だ。



ROUGH & ROAD
AQA DRY コンテナ

¥13,440

カラー：ブラック/容量：75L



取り付けは様々な方向からベルトによって固定するので、確実な積載を約束してくれる。

■問：ラフ&ロードスポーツ
TEL.045-841-9991
<http://www.rough-and-road.co.jp/>

バイクに取り付けたまま 中の荷物が取り出せる!

インナーに着脱式のプロテクションボックスを備えているので、バイクに取り付けた状態で荷物の出し入れが可能。防水仕様のアウターは立て入れの上部開放型なので、プロテクションボックスの出し入れも簡単だ。

DEGNER
ビッグシートバッグ

¥19,950

カラー：ブラック
容量：35~52.5L



専用レインカバーは、右サイドのメッシュポケットに濡れたままでも収納することができる。

